

2021年12月吉日

ご利用者様各位

東大和病院附属セントラルクリニック
健診センター
センター長 佐藤 光史

乳房視触診検査廃止のご案内

現在、年間約9万人が新たに乳がんと診断され、日本人女性の約11人に1人の割合で乳がん罹患することが知られています。一方で、日本における乳がん検診の受診率は欧米の7～8割に対して約4割と低く、その理由として検診を受診する機会が少ないことなどが考えられています。

当センターでは乳がん検診の一環として医師による視触診検査を実施していますが、視触診のみでがんを発見できる確率は極めて低く、視触診に慣れた医師の数もたいへん限られています。

また2017年に実施されました厚生労働省が主催する「がん検診のあり方に関する討論会」および「日本乳癌学会診療ガイドライン」において乳房視触診検査は乳がんの早期発見のための有用性が不明であり、推奨しないとの見解が示されました。

以上のことを踏まえ、当センターにおいても2022年4月1日より乳房視触診検査を廃止することに致しました。何卒ご理解をいただきますよう、お願い申し上げます。

記

1. 廃止の時期

・2022年4月1日～

※現在、視触診検査ありでの契約を結ばれているお客様への変更はありません。

2. お問い合わせ

健診センター 電話 042-562-1490 FAX 042-562-1465

代表 電話 042-562-5511

以上